

小鈴谷音頭

プロデュース 14代盛田久左エ門、作詞作曲 岩槻三江

一 知多の小鈴谷ナ 知多の小鈴谷 笑顔が招く

浜の宿から チョイト 湯が招く

ヤッコラ 湯が招く

サアサヤッコラサト 湯が招く

二 玉の盃ナ 玉の盃 情の君に

引いて欲しいやの チョイト 子の日松

ヤッコラ 子の日松

サアサヤッコラサト 子の日松

三 南そよナ 南そよ 干潟を行けば

鬢のほつれが チョイト 気にかかる

ヤッコラ 気にかかる

サアサヤッコラサト 気にかかる

四 霞む彼方はナ 霞む彼方は 鈴鹿か多度か

中を往き交う チョイト 真帆片帆

ヤッコラ 真帆片帆

サアサヤッコラサト 真帆片帆

五 波はたばしるナ 波はたばしる 人魚は踊る

簾ゆらゆら チョイト 青嵐

ヤッコラ 青嵐

サアサヤッコラサト 青嵐

六 恋のねぐらをナ 恋のねぐらを 発つ鵜の鳥は

何処の磯辺へ チョイト 通うやら

ヤッコラ 通うやら

サアサヤッコラサト 通うやら

七 月は澄むナ 月は澄む 高砂山に

沖の漁火や チョイト ちらほらと

ヤッコラ ちらほらと

サアサヤッコラサト ちらほらと

八 浜は沸き立つナ 浜は沸き立つ 大漁景気

野辺は黄金の チョイト 稲の波

ヤッコラ 稲の波

サアサヤッコラサト 稲の波

九 寒さ知らずのナ 寒さ知らずの 知多浜坂井

梅が香るよ チョイト 其処此処に

ヤッコラ 其処此処に

サアサヤッコラサト 其処此処に

十 往くか小鈴谷ナ 往くか小鈴谷 只一走り

車々の チョイト 道続き

ヤッコラ 道続き

サアサヤッコラサト 道続き